

# NYマーケットレポート (2022年7月6日)

## 2022年7月6日(水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	26,107.65	-315.82	-9.32%	USD/JPY	135.88	136.01	134.96
ハンセン指数	21,586.66	-266.41	-7.74%	EUR/JPY	138.36	139.50	137.27
上海総合	3,355.35	-48.68	-7.81%	GBP/JPY	161.98	162.58	160.40
韓国総合	2,292.01	-49.77	-23.03%	AUD/JPY	92.11	92.52	91.54
豪ASX200	6,594.48	-34.85	-11.42%	EUR/USD	1.0183	1.0276	1.0162
シンガポールST	3,103.66	-0.45	-0.64%	BRL/JPY	24.938	25.058	24.733
インドSENSEX	53,750.97	+616.62	-7.73%	RUB/JPY	2.128	2.146	2.024

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Commodity	終値	前日比	年初来%
英FT100	7,107.77	+82.30	-3.75%	NY GOLD	1,736.50	-27.40	-5.04%
仏CAC40	5,912.38	+117.42	-17.34%	NY 原油	98.53	-0.97	31.01%
独DAX	12,594.52	+193.32	-20.71%	CBOTコーン	585.00	+6.50	-1.39%
スペインIBX35	7,948.60	-10.80	-8.78%	CRB指数	276.131	-2.034	18.83%
イタリアFTSE MIB	20,920.99	+215.93	-23.50%	ドル指数先物	107.096	+0.561	11.94%
トルコ・イスタンブール100	2,408.15	+36.90	29.63%	VIX指数	26.73	-0.81	55.23%
ロシアRTS	1,101.64	-45.04	-30.96%				
南ア全株指数	65,756.36	+750.55	-10.79%				

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	31,037.68	+69.86	-14.59%	CME Bitcoin(先物・期近)	20380	20470
S&P500	3,845.08	+13.69	-19.33%	XRP(Ripple)【BSTP】	0.329	0.326
NASDAQ	11,361.85	+39.61	-27.38%	Ethereum【BSTP】	1161.36	1155.29
				Bitcoin Cash	105.35	106.59

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%	オセアニア国債利回り	本日	前日
カナダ・トロント総合	18,729.66	-104.50	-11.75%	オーストラリア10年債	3.410%	3.555%
メキシコ・ボルサ指数	47,722.29	+219.07	-10.42%	ニュージーランド10年債	3.712%	3.765%
ブラジル・ボベスパ指数	98,718.98	+424.34	-5.82%	日本国債利回り		
				2年債	-0.066%	-0.058%
				10年債	0.247%	0.223%
				30年債	1.268%	1.294%

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	1.206%	1.179%
英国 10年債	2.092%	2.049%
フランス 10年債	1.770%	1.790%
イタリア 10年債	3.150%	3.160%
スペイン 10年債	2.280%	2.290%
米国債利回り		
2年債	3.002%	2.818%
10年債	2.928%	2.805%
30年債	3.118%	3.040%

### 7/7 経済指標スケジュール

- 10:30 【オーストラリア】5月貿易収支
- 14:00 【日本】5月景気一致CI指数
- 14:00 【日本】5月景気先行CI指数
- 14:45 【スイス】6月失業率[季調済]
- 15:00 【南アフリカ】6月外貨準備高
- 15:00 【英国】6月ハリファックス住宅価格
- 15:00 【ドイツ】5月鉱工業生産
- 20:00 【米国】6月チャレンジャー人員削減数
- 20:00 【ポーランド】政策金利(時間不確定)
- 21:15 【米国】6月ADP雇用統計
- 21:30 【カナダ】5月国際商品貿易
- 21:30 【米国】新規失業保険申請件数
- 21:30 【米国】失業保険継続受給者数
- 21:30 【米国】5月貿易収支
- 23:00 【カナダ】6月Ivey購買部協会指数
- 23:00 【米国】EIA天然ガス貯蔵量
- 00:00 【米国】EIA原油在庫

### 7/7 主要会議・講演・その他予定

- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・G20外相会議(～8日)

## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

6 月 ISM 非製造業景況指数 55.3（予想 54.0・前回 55.9）

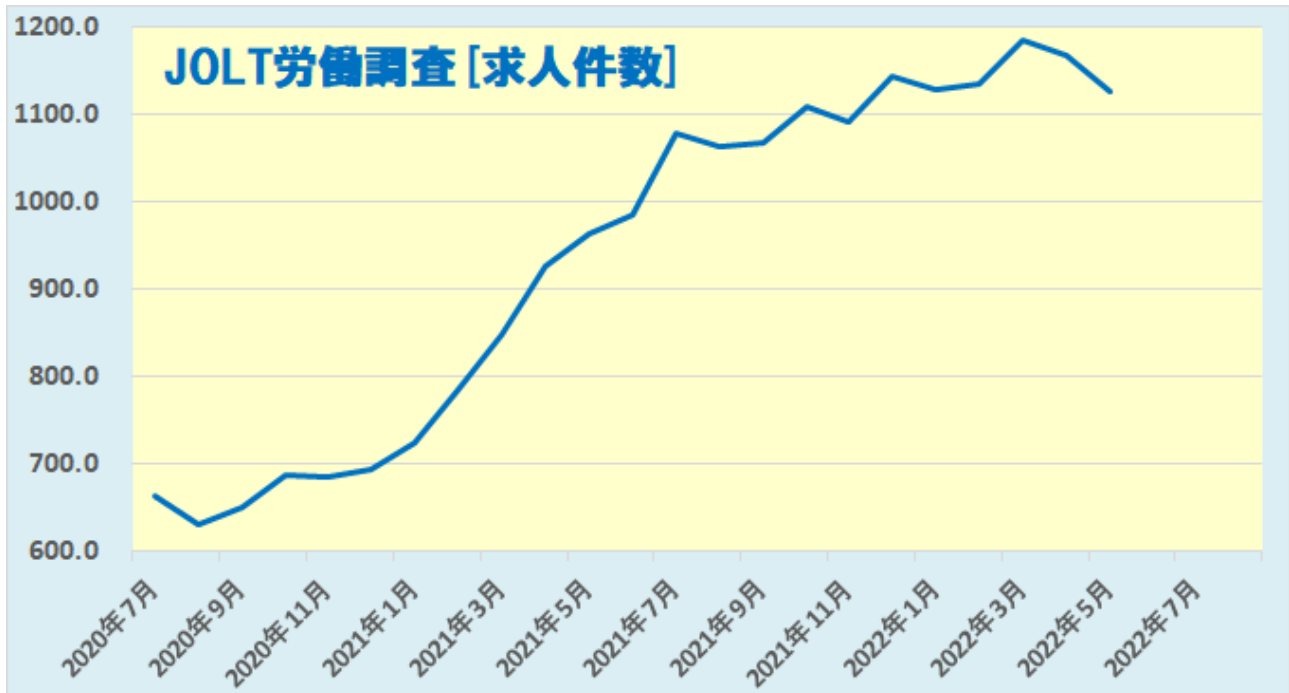
6 月の米 ISM 非製造業景況指数は、前月から 0.6 ポイント低下し、2020 年 5 月以来、2 年 1 ヶ月ぶりの低水準となった。ただ、景気拡大・縮小の判断基準となる 50 は 25 ヶ月連続で上回った。景況指数が 56.1（前月 54.5）と上昇したものの、新規受注は 55.6（57.6）、仕入価格は 80.1（82.1）、在庫は 47.5（51.0）、雇用は 47.4（50.2）と低下した。6 月は 18 業種が景況拡大を報告した。



データを基に SBILM が作成

5月 JOLT 求人件数 1125.4 万件（予想 1100.0 万件・前回 1140.0 万件⇒1168.1 万件）

5月の米求人件数は、市場予想を上回ったものの前月から減少、依然として過去最高付近にとどまっている。景気見通しに対する懸念があるものの、労働需要が底堅いことを示唆している。離職者数は約430万人（前月約442万人）、離職率は2.8%に低下となり、4ヵ月ぶりの低水準となった。



データを基に SBILM が作成

## ダウ平均株価は反発、ナスダック、S&P500 は3営業日続伸

米株式市場では、FRBの急速な金融引き締めを背景に、景気後退懸念が高まっていることから、主要株価指数は序盤から軟調な動きとなった。しかし、FOMCの議事要旨が予想ほどタカ派的でないとの見方から、利上げへの過度な警戒感が和らぎ、主要株価指数は終盤にプラス圏を回復した。ダウ平均株価は、上昇して始まったものの、その後は下落に転じて前日比172ドル安まで下落した。ただ、終盤には再びプラス圏を回復し一時256ドル高まで上昇したが、引けにかけて上げ幅を縮小して69.86ドル高(+0.23%)で終了。一方、ハイテク株中心のナスダックは、39.61ポイント高(0.35%)で終了した。



データを基にSBILMが作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	ヘルスケア	0.90%	1	ユニテッドH	1.99%
2	素材	0.89%	2	シスコシステムズ	1.74%
3	通信サービス	0.88%	3	トラベラーズ	1.61%
4	テクノロジー	0.80%	4	マイクロソフト	1.28%
5	消費財	0.30%	5	アップル	0.96%

データを基にSBILMが作成

## ドルは主要通貨に対して上昇、ユーロは対ドルで 2002 年 12 月以来の安値

NY 市場では、直前の欧州市場で米長期金利が低下したことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなり、ドル/円は一時 134.96 まで下落した。一方、欧州の景気減速懸念が根強いことから、ユーロはドルや円に対して下落が続き、対円では一時 5/31 以来、対ドルでは 2002 年 12 月以来の安値となった。その後発表された 6 月の米サービス業 PMI、ISM 非製造業景況指数が市場予想を上回る結果となったことが好感され、ドルは主要通貨に対して底固い動きとなった。さらに、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが上昇したことから、ドル/円は 136.01 まで上昇した。上昇一服後は、上値の重い動きとなったものの、FOMC の議事要旨でインフレの対処を優先することが示されたことで金利先高観が広がり、米 10 年債利回りがさらに上げ幅を拡大、序盤の 2.743% から 2.931% まで上昇したことから、ドルは主要通貨に対して底固い動きが続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様自身でお願いします。